

東海道線直行貨物列車「福山レールエクスプレス号」 の運転開始について

平成25年3月18日

JR貨物は東京貨物ターミナルと吹田貨物ターミナルとを6時間50分で結ぶ、東海道線直行貨物列車「福山レールエクスプレス号」を3月25日から運行いたします。

この列車は路線トラック大手の福山通運株式会社殿と提携して実現した専用の直行貨物列車で、東京⇄大阪間を毎日1往復運行し、上下合わせて大型トラック80台分の貨物を輸送いたします。また、今春開業した近代的な貨物駅、吹田貨物ターミナルを始終着駅としており、新しい時代の幕開けとなる象徴的な列車です。

この列車の運行により、CO₂の大幅な削減が図られるとともに、二大物流拠点間のモーダルシフトを加速させることが大いに期待されます。

※参考 CO₂削減量 17,244 t/年間

- 1. 実施時期** 平成25年3月25日（月）から
- 2. 発着駅** 東京貨物ターミナル駅 ⇄ 吹田貨物ターミナル駅
- 3. 発着時刻**
下り：東京タ（22：47発）→ 吹田タ（5：34着）
上り：吹田タ（22：55発）→ 東京タ（5：38着）
- 4. 列車編成** 1列車あたり 機関車+コキ100系コンテナ貨車×20両
- 5. 輸送量** 1列車あたり 31ftコンテナ×40個（1往復で合計80個）
- 6. 運転日数** 年間300日
- 7. 輸送品目** 福山通運(株)様取扱いの積み合せ貨物

別紙

1. 運転区間



2. イメージ写真



3. コンテナ



主要諸元 外寸 (高さ)2,500mm×(幅)2,490mm×(長さ)9,410mm
内寸 (高さ)2,274mm×(幅)2,402mm×(長さ)9,260mm
内容積 50.57 m³